

慣用句その15

名前

解答

解答

問 次の文の意味の慣用句を [] から選べ。

① 他人の話に割り込むこと。
（ 口を挟む ）

② 自分では解決できないこと。
（ 手に負えない ）

③ 与えられたものが自分の能力や価値以上で、自分にはふさわしいこと。
（ 身の丈に合わない ）

④ 無関心な態度をとること。逆らうこと。
（ 背を向ける ）

⑤ 優れた人を手本にして、あやかるように心がけること。
（ 爪の垢を煎じて飲む ）

⑥ ただでさえ危ないものに勢いをつけ、事態を悪化させること。
（ 火に油を注ぐ ）

⑦ 便りを送つても、相手から返事のないこと。
（ 梨のつぶて ）

⑧ いい気になつて、調子に乗ること。
（ 図に乗る ）

⑨ 食べ物が腐りやすいこと。長持ちしないこと。
（ 足が早い ）

爪の垢を煎じて飲む 図に乗る 足が早い
手に負えない 梨のつぶて 火に油を注ぐ
口を挟む 身に長けに合わない 背を向ける

① みんなが同じことを言うこと。
（ 口をそろえる ）

② 人の取り分の一部を自分のものにすること。
（ 頭をはねる ）

③ きわめてはつきりと、見えたり理解できたりすること。
（ 手に取るように ）

④ 細かいところまで注意が行き届くこと。
（ 目が届く ）

⑤ 両立しえないような二つの職業を、同一人物が兼ねる事。
（ 二足のわらじを履く ）

⑥ 成功するかは分からぬが、運を天に任せてやつてみること。
（ 伸るか反るか （のるかそるか） ）

⑦ それまで努力してきたことや結果を無にすること。
（ 棒に振る ）

⑧ 自分の利益のために、何かをうまく利用すること。
（ 出しにする ）

⑨ 驚きや怒りで目つきを変えること。
（ 目の色を変える ）

頭をはねる 二足のわらじを履く 目が届く
伸るか反るか 手に取るように 出しにする
目の色を変える 棒に振る 口をそろえる